

(財)ふるさと島根定住財団  
(しまね県民活動支援センター)

松江事務局  
松江市朝日町 478-18  
松江テルサ 3F  
tel : 0852-28-0690  
e-mail : shimane@teiju.or.jp

石見事務所  
浜田市相生町 1391-8 シティパルク浜田 2F  
石見産業支援センター「いわみぶらっと」内  
tel : 0855-25-1600  
e-mail : iwami@teiju.or.jp

平成22年度第1回コミュニティビジネスセミナー

## コミュニティビジネスで地域を変える!

子育てやまちづくり、環境や福祉といった地域の課題をビジネスの手法を用いて解決するコミュニティビジネスが、いま注目を集めています。

【浜田会場】定員50名

とき:平成22年7月8日(木)

13:30~16:30

ところ:浜田ワシントンホテル  
プラザ2階らんの間  
(浜田市黒川町4177)

【松江会場】定員70名

とき:平成22年7月9日(金)

13:30~16:30

ところ:サンラポーむらくも2階  
禅雲の間(松江市殿町369)

参加費:両会場ともに無料

### 広石拓司氏(株式会社エンパブリック代表取締役)

01年よりNPO法人ETIC. に参画し社会起業家の育成に取り組む。08年5月、株式会社エンパブリックを設立。幅広い人材が社会活動を充実させるための資源発掘、人材育成、仕組みづくり、運営支援をトータルにサポートし、市民社会のバリュー・チェーン構築に挑戦中。



【問い合わせ・申込先】財団法人ふるさと島根定住財団

地域活動支援課 担当:大江

TEL:0852-28-0690 FAX:0852-28-0692

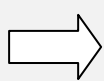
E-mail:shimane@teiju.or.jp

〈締切日〉

地域活性化支援事業 締め切り迫る!

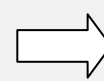
6月10日(必着)

団体の立ち上がり  
新規事業



ステップアップ  
事業

規模を拡大  
本格稼働



ジャンプアップ  
事業

	ステップアップ事業	ジャンプアップ事業
対象者	県内の民間団体やグループ 及びNPO法人	県内の民間団体やグループ、 企業、NPO法人等
助成金額	100万円以下	300万円以下
助成期間	1年以内	2年以内
助成率	対象経費の3分の2以内	

地域活性化支援では、地域活性化につながる事業・活動のうち、収益を伴いながら事業自体の継続性と効果の継続性がともに見込まれるものに対して助成をします。

#### ●担当者からのメッセージ●

申請を希望される方は事前相談を受ける事を強くおススメします。場合によっては、事業の組み立てや収支予算等についてアドバイスもいたします。お気軽にお申し出ください。

#### 【問合せ】

ふるさと島根定住財団 地域活動支援課

TEL:0852-28-0690 FAX:0852-28-0692

# 助成金&イベント情報



募集情報



イベント情報



助成情報



## こころ補助金 企画提案募集

~5/28

- 締切日:5月28日(金) 必着
- 助成金額:1件当り30万円を上限とする
- 助成対象:県内で活動する民間団体(法人の有無は問いません)
- 対象活動:少子化対策の推進に資する事業(営利目的、政治・宗教的活動を除く)
- 問合せ:島根県少子化対策推進室  
TEL:0852-22-5302 FAX:0852-22-6045  
E-mail:shoushi@pref.shimane.lg.jp



## TOTO水環境基金 申請募集

~6/15

- 締切日:6月15日(火) 必着
- 助成金額:総額1,000万円(件数は10件程度)
- 助成対象:非営利の市民活動団体、地域に根差した団体など(宗教的・政治的活動を除く)
- 対象活動:日本国内及び海外での地域の水と暮らしの新しい文化の実現に向けた実践活動など
- 問合せ:TOTO株式会社総務部 社会共生グループ  
TEL:093-951-2224 FAX:093-951-2718



## 藤本倫子環境保全活動 助成基金(藤本基金)

~6/15

- 締切日:6月15日(火) 当日消印有効
- 助成金額:上限が2~10万円
- 助成対象:5人以上の小・中学生のグループで、成人のサポート(会計・事務等)がある団体
- 対象活動:「環境保全活動」や「自然観察活動」などの子どもたちに対する環境教育活動
- 問合せ:財団法人日本環境協会  
TEL:03-5643-6262 FAX:03-5643-6250  
E-mail:jea@japana.email.ne.jp



## 第8回「配食用小型電気 自動車寄贈事業」

~6/30

- 締切日:6月30日(水) 財団必着
- 支援内容:配食用小型電気自動車(1団体に1台で、総額110万円を限度とする)
- 助成対象:原則週1回以上の配食活動を行うボランティアグループ(非営利団体、法人を含む)で都道府県等の社会福祉協議会から推薦を受けた団体
- 対象活動:高齢者向けの配食サービス活動
- 問合せ:財団法人 みずほ教育福祉財団  
TEL:03-3596-4532 FAX:03-3596-4531



## 住友財団環境研究助成 申請団体募集中

~6/30

- 締切日:6月30日(水) 必着
- 助成金額:1件当り最大500万円(一般研究:50件程度)と1件当り最大1,000万円(課題研究:2件)
- 対象活動:環境に関する研究(一般研究)と「共通する環境問題解決のための国際共同研究」(課題研究)
- 助成対象:特に制限はありません
- 問合せ:公益財団法人住友財団  
TEL:03-5473-0161 FAX:03-5473-8471



## 財団法人松翁会 社会福祉助成 申請募集

~7/31

- 締切日:7月31日(土) 当日消印有効
- 助成金額:1件当り最大80万円(総額:1,000万円)
- 助成対象:法人施設、団体であること(事業助成)、法人施設、団体又は研究グループ(研究助成)
- 対象活動:社会福祉の向上を目的とした、公の援助を受けない企画(先駆的事業を優先します)
- 問合せ:財団法人松翁会 事務局 助成係  
TEL:03-3201-3225



## アクティブきたほりの 食事会に参加しませんか

水曜日  
土曜日

- 日時:毎週水曜日と土曜日 12:00~
- 会場:松江市精神障がい者地域生活支援センター アクティブきたほり(松江市北堀町48番地)
- 対象者:特に制約はありません
- 参加費:300円(1回につき食事代として)
- 問合せ:アクティブきたほり  
TEL:0852-26-2222



## 自然観察会で 森林を満喫しましょう

5/29

6/19

- 日時:5月29日(土) 9:30~11:30(大人向き)  
6月19日(土) 9:30~11:30(親子向き)
- 会場:ふるさと森林公園学習展示館(松江市宍道町佐々布3352)
- 参加費:100円
- 内容:森林インストラクター案内付きで森林公園内の季節の変化・生物の多様さを実感できる自然観察
- 問合せ:NPO法人もりふれ倶楽部  
TEL/FAX:0852-66-3586

# 島根 で頑張る人

“島根で頑張る人”は島根県で活動する人にスポットを当て、考え方や経験から団体活動に迫るコーナーです。スタッフの「学び」も兼ねて取材させていただいています。

## 「出会えてよかった」 その一言のために

「陽だまり」を立ち上げる前は福祉施設で働いていた。1日30人近くの介護を行なうため、利用者一人ひとりとコミュニケーションをとることが出来なかった。流れ作業のように介護をし続けることに疑問を感じ始めていた。またそんな折に祖母が他界。人生の最期に関わる介護という仕事がいかに重要かを痛感。同僚3人で、「小さな事業所で利用者に向き合える介護がしたい」と毎晩のように夢を語っていたという。

「考えるよりまず行動しよう」と独自に通所介護の事業所を立ち上げ、開始から3年間は利用料だけが活動の資金源だった。経営面は苦しかったが、手料理の提供などやりたい事ができ、「利用者の笑顔を引き出し



介護者支援連続講座の様子

たい！」という思いの強さも再確認できた。

陽だまりは職員全員が利用者の送迎から直接介助、家族の相談役と何でもこなすため、利用者・家族との信頼関係も深い。「大きな事業所では送迎・介助・相談と分担されるが、うちでは一貫してみられる。家に送り届けた後にお喋りし、相談に乗ることもできる。」まさに思い描いていた介護のスタイルだ。

ただ職員数が少ない分、一人が欠けた時の負担は大きい。「誰かが体調を崩した時、他の職員に負担がかかる。活動を続けるうちに、人材育成や団体の継続性を真剣に考える様になった」という。現在は人員を増やし、課題解決に取り組んでいる。

また、今までは自分達だけで活動をこつこつ続けていれば理解してもらえらと思っていましたが、積極的に「伝える」ことをしないと理解も得られにくいと考え方が変わった。ブログを始め、活動内容を発表する機会もあり、「やってみると反応が返ってくるのが嬉しい。見てくれる人が多ければ自分達のやる気にも繋がる」と話す。徐々に「利用者と私たちのための活動」から「地域住民を巻き込んだ活動」へと広がりを見せている。

「人生の先輩方が私と関われるのは80年、90年のうちのわずかな時間。出会えてよかったと思ってもらえるような仕事をしていきたい。」



### NPO法人 陽だまり 副理事長 高田恭子さん

島根県江津市出身。高校卒業後は香川の短期大学で学ぶ。益田市の福祉施設で3年間勤務したのち、施設の同僚と3人で「陽だまり」を立ち上げる。職員として利用者の送迎・介助等を行う。

### NPO法人 陽だまり

「利用者への細やかなサービスを実現したい」との思いから、平成12年に「陽だまり」を開所、平成15年に法人化。高齢者の通所介護を軸に、市民向け講演会等も行う。益田市赤城町。ブログ・HPはそれぞれこちら

↓  
<http://blog.canpan.info/hi-da-ma-ri/>  
<http://www.shimane-npo-hidamari.jp/>

## 専門 相談

専門相談員が計7名になり、相談分野も増えました！相談料は無料で、随時受け付けています。

日常経理や労働保険、事業の運営など日常業務でお困りのことや、気になっていた疑問を専門家に相談して解決しませんか？まずはお問い合わせください。



### 【相談分野】

- 会計・税務処理などに関する相談  
⇒ 福田龍太氏、利弘健氏  
(公認会計士・税理士)
- 職員の労務管理に関する相談  
⇒ 村松文治氏(社会保険労務士)

- 事業の運営全般に関する相談  
⇒ 中野俊雄氏、山本千夏子氏(行政書士)
- 商業活動に関する相談  
⇒ 虫谷国博氏(社会保険労務士・行政書士)  
杉本和行氏(経営コンサルタント)

【お問い合わせ・お申し込み先】 財団法人ふるさと島根定住財団 地域活動支援課

TEL:0852-28-0690 FAX:0852-28-0692

財団HPから申込書をダウンロードできます。ご不明な点はお電話下さい。

# 6月開催予定の県内研修会

## 第2回 圧巻！福光「石切り場・地下空間」を公開～癒しの湯につなぐアンダーグラウンド探訪～

と き:6月19日(土)  
 ところ:坪内石材(大田市温泉津町)ほか  
 定 員:25名  
 日 程:14:00～17:00 石切り場見学  
 17:00～18:30 交流会  
 (カフェ「路庵」会費2,000円)  
 (財)ふるさと島根定住財団石見事務所  
 (担当:河野)  
 0855-25-1600(締切:6月15日)  
**【主催】しまね田舎ツーリズム推進協議会**

## 第3回 高級干物「灰干し」体験と鵜鷹の夜の神秘探検しよう

と き:6月26日(土)  
 ところ:鵜鷹コミュニティセンター  
 (出雲市大社町鵜鷹浦)  
 定 員:30名  
 日 程:第1部14:00～19:00  
 灰干し作りほか(会費1,500円)  
 第2部19:00～21:00  
 梅谷川のカジカガエル・夜光虫観  
 察会ほか(会費1,000円)  
 (財)ふるさと島根定住財団(担当:桔梗)  
 0852-28-0690(締切:6月21日)

「田舎ツーリズム」に興味のある方ならどなたでも大歓迎です！



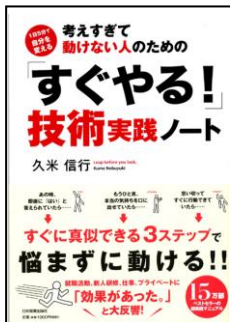
大社町鵜鷹地区

## ● ● ● 図書紹介 ● ● ●

新規に購入した図書の中からお勧めを2冊、ご紹介します。松江事務局・浜田事務所で貸し出しも行っていきますので、興味のある方は是非一度お越し下さい。

### 「考えすぎて動けない人のためのすぐやる！技術実践ノート」(久米信行著)

今年の2月に行なった「第2回C/B/SB推進セミナー」の講師の著書。「1日5分で自分を変える」というキャッチフレーズに沿って、行動したい気持ちをそれだけで終わらせないコツを教える。まず目次を読んで「当てはまるな～」と思う事があれば、読んで得られるものが必ずある一冊。



### 「やりたいことがないヤツは社会起業家になれ」(山本繁著)



タイトル通りの内容で、「やりたい事がある人に共感し、助けることが仕事になる」と実経験をもとに世間に定着しつつある「社会起業家」の姿を説く。年長フリーター・引きこもり生活者の支援やその理由、著者の「何度失敗しても、次の挑戦に活かせばいい」という教訓にも納得する。

## 掲載情報募集

地域づくり団体・NPO法人の皆さんからの掲載情報を募集しています。イベント告知・スタッフ募集など何でも構いません。毎月20日発行ですので10日ごろまでに定住財団まで、e-mail、fax、郵送などでご連絡ください。情報紙に掲載できない場合でも、ホームページに掲載可能です。下記のサイトもご参照ください。



⇒しまね地域ポータルサイト  
 「だんだん」  
<http://shimane.canpan.info/>



⇒県民活動応援サイト  
 「島根いきいき広場」  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/>

## 製作スタッフ日記

5月になり、多くのNPO法人の皆様は総会やイベントなどの準備でお忙しいことと思います。そんな中お邪魔させていただいた団体の皆様、ありがとうございました。



スタッフ  
 藤原 英美

当財団も助成金の締め切りや田舎ツーリズムの研修会に向けて本格稼働してきました。今月中旬には「中間支援組織の現場スタッフのための支援力！パワーアップ研修」に参加してきました。他の支援センターの職員と一緒に今出来ていないこと、これからすべきことを洗い出しました。地域に必要な支援・団体のニーズを拾い研修や講座に反映できるように、学んだことを生かしたいと思います。